



林野庁図書館ニュース

発行: 林野庁図書館

TEL:03-3501-0964

林野庁図書館ニュースの創刊にあたって



林野庁企画課長 天野 正治

このたび、林野庁図書館では、月刊誌として「林野庁図書館ニュース」を発刊することになりました。農林水産省職員、森林・林業・木材産業関係者、学生等の皆様に、本図書館の取組や蔵書に関する情報をはじめとする林野関連情報を分かりやすく発信いたします。

森林・林業・木材産業には長い歴史があり、我が国の伝統や文化を知る上で大変重要です。また、最近ではカーボンニュートラルや気候変動対応、生物多様性といった人類課題の解決にも深い関わりを持っています。「林野庁図書館ニュース」ではこのように幅広い文脈でスポットが当てられる森林・林業・木材産業にまつわる情報を、適切に、かつ興味深く発信できるよう、職員一同取り組んで参りたいと思います。今後とも、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



イラスト 平田 美紗子

林野庁企画課情報

森林×脱炭素チャレンジ2022 募集開始しました



林野庁は、森林整備を通じて脱炭素に貢献する企業等取組を顕彰する新たな制度「森林×脱炭素チャレンジ2022」を創設します。企業等が支援をして行った森林整備の取組について、募集を開始し、特に優れた取組を顕彰し、広く発信していきます。

募集期間
令和4年2月18日(金)から
令和4年4月8日(金)まで

HP: https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/forest_co2_challenge.html

BUZZMAFF PR動画

入省1年目の2人が特命を受けPR。

「こんなはずじゃなかった」ともりチル

<https://www.youtube.com/watch?v=quiX06IFJzQ>

「林業よススメ!」最新話 タワーヤード編



林業漫画「林業よススメ!」の最新話 タワーヤード編を林野庁図書館HPに公開しました。

HP: <https://www.rinya.maff.go.jp/j/tosyo/attach/pdf/manga-1.pdf>



林業よススメ!



森林環境教育での「林業漫画」活用事例の紹介

林野庁図書館で提供している4作品

お山ん画

人to木

リン子の絵日記

林業よススメ!

開催日	主催者(使用者)	イベント名	開催目的【活用方法】	来場者の反応
R3年11月28日	新潟県燕市 (共催 里山仕事隊)	国上山森林教室	工作や展示を通じて森林経営管理制度を進めるにあたり山の整備の必要性の周知と山への関心・親しみをもってもらう企画。 【展示・配布】	工作を通じ材料のあった場所の話題から山の整備の必要性を伝えたと山への関心度が上がった様子。
R4年1月8日～ 2月10日	奈良県 田原本町立図書館	森と木と暮らし展	地元の木に親しんでもらい、さらに森林や林業について理解を深めてもらうため、森林環境譲与税を活用した吉野杉のおしり配布や関連書籍を展示。 【展示・ファイリング閲覧】	一つ一つ非常にじっくりと見ている方が多数。「本になっていたら借りたい」等のお声も数件あり。来場者の希望によりイベント終了後もファイリング閲覧を継続することとなった。
R4年2月8日～ 2月24日	東京都 豊島区立池袋図書館	「木と森林をしる～ふくろうの暮らし図書館より～」	来館者への森林・林業の知識普及啓発と、SDGs目標9・15についての情報発信・理解促進/図書館資料の貸出。 【展示】	展示内容に関する来場者アンケートにて、林業漫画パネル展示へ「良かった・関心が深まった」の回答を多数いただいた。

新着図書・注目図書のご案内

林野図書資料館では、定期的に図書資料を購入しております。最近購入した一部をご紹介します。紹介した新着図書は、館内新着棚にて展示しております。是非、ご来館いただきご利用下さい。



新着図書



	タイトル：脱炭素DX 著者名：株式会社メンバーズ・ゼロカーボンマーケティング研究会 出版社：プレジデント社 内容要約：脱炭素化社会実現のための重要手段としてのDXの意義と意味を正しく理解し、活用するための指針を提示する。(2021年9月発行)		タイトル：食農と林業のバリューチェーン 著者名：斎藤 修 出版社：農林統計出版 内容要約：直売所や道の駅、木材サプライチェーンとバイオエネルギーによる山村・林業振興など、地域再生に効果的な戦略と手法を探る。(2021年10月発行)
	タイトル：虚構の森 著者名：田中淳夫 出版社：新泉社 内容要約：環境問題に関しては異論だらけで、何が正解かわかりません。地球環境を巡る常識に対して異議を申し立て、不都合な真実を明らかにしました。(2021年11月発行)		タイトル：もりはみている 著者名：大竹英洋(文、写真) 出版社：福音館書店 内容要約：松の木の巣穴の奥からアカリスが見ている。ヤマナラシの木の上からは子グマの兄弟が見ている。木立の向こうからはトナカイが見ている。絵本に登場する動物たちの、じっとこちらをみつめる瞳には、読み手を一瞬にして静謐な森の奥へ誘う力があります。(2021年9月発行)



注目図書



	タイトル：かわ 著者名：加古里子(作、絵) 出版社：福音館書店 内容要約：「こどものとも絵本」のロングセラー『かわ』を絵巻じたてにしました。折りたたまれたページをひろげると約7メートルの長い絵巻本(2016年9月発行)		タイトル：100かいだてのいえ 著者名：いわいとしお 出版社：偕成社 内容要約：タテ116cmの大型本 舞台は森にそびえる大きな木。もりの100かいだてのいえにくらすのは、いったいどんな生きものたちでしょう?(2021年12月発行)
--	--	--	---

編集後記

創刊にあたって

林野図書資料館 館長 藤田 伸之

平素より、林野図書資料館の運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。当館は、現在の林野庁が設立された昭和22年以前の山林局、帝室林野局、内務省(北海道国有林)が所蔵していた図書や資料を集中管理する「林野庁資料室」として、昭和33年に設置され、その後変遷をたどり、現在、林野行政・施策部門における専門図書館として、農林水産省図書館と共同運営しております。所蔵書籍として、歴史的に貴重な明治・大正期の森林・林業・木材産業に関する資料から、森林環境教育等にご活用いただけそうな絵本や図鑑まで幅広く取りそろえております。

また、国立国会図書館の支部林野庁図書館として、国立国会図書館本館と各支部図書館との相互貸借も行っております。

さて、この度、当館に関する情報を広くお伝えするため、「林野庁図書館ニュース」を創刊いたしました。

「林野庁図書館ニュース」を通じて、当館の利用案内、新着図書や各種イベント等に関する情報を広くお伝えすることで、当館のご利用にあたってのご参考としていただけたら、幸いに存じます。当館職員一同、皆さまのご来館を心からお待ちしております。

連絡先：林野庁 企画課 林野図書資料館(国立国会図書館支部林野庁図書館)

代表：03-3502-8111(内線6060)

ダイヤルイン：03-3501-0964

HP：<http://www.rinya.maff.go.jp/j/tosyo/index.html>

